

会 議 録

会 議 名	令和 2 年度第 3 回野田市公共下水道運営審議会
議題及び議題毎の 公開又は非公開の別	1 野田市下水道事業経営戦略（素案）に対するパブリックコメント手続の結果について及び野田市下水道事業経営戦略策定について（議事）（公開） 2 野田市公共下水道事業受益者負担金報奨金制度の見直しについて（議事）（公開）
日 時	令和 3 年 2 月 1 8 日（木） 午後 3 時から午後 3 時 2 3 分まで
場 所	野田市役所低層棟 4 階 委員会室
出席委員氏名	斎藤博、廣田有里、五百川和家恵、石原和子、 上原奈加、小林稔、柴田貴美、鷺尾真由美、 笹木勝利、高宮恵
書面による審議を行 った委員	岩岡良、岩見洋一、松本良二、田口さゆり
欠席委員氏名	無し
事 務 局	鈴木有（市長）、宮前雅明（建設局長）、坂齊和実（土木部長）、皆川賢一（下水道課長）、岩瀬弘（土木部主幹）、須賀田実（下水道課長補佐兼管理係長）、伊東和宏（下水道課業務係長）、後藤諭（下水道課工務係長）、佐野真次（下水道課経営係長）、我妻真由美（下水道課主任主事）、渡辺奈穂子（下水道課主任主事）、西賀雅斗（下水道課主事）、福山和秀（下水道課主事）
傍 聴 者	1 名
議 事	令和 2 年度第 3 回野田市公共下水道運営審議会の議事は、次のとおりである。
下水道課長補佐	開会 令和 3 年 2 月 1 8 日午後 3 時、開会を宣言し、緊急事態宣言中における会議のため野田市新型コロナウイ

	<p>ルス対策本部で決定された対応により 30分を目安に進めたいこと、この会議は出席による表決と合わせて書面により表決できること、出席委員が過半数に達しているので会議が成立していることを報告した。会議の公開及び傍聴並びに会議録及び会議資料の公開について説明した。会議録作成のため録音機を使用すること、記録のため写真撮影を行うことについて了解を得た。</p> <p>傍聴申出が1名いることを報告した。</p>
<p>斎藤会長 斎藤会長</p>	<p>挨拶 会議録署名人に、五百川委員、笹木委員を指名する。</p>
<p>下水道課長</p>	<p>議事第1号野田市下水道事業経営戦略（素案）に対するパブリック・コメント手続の結果について及び野田市下水道事業経営戦略策定について 〈議事第1号野田市下水道事業経営戦略（素案）に対するパブリック・コメント手続の結果について及び野田市下水道事業経営戦略策定について説明〉</p>
<p>斎藤会長</p>	<p>議事第1号について、質疑等があるか問う。 岩岡委員、岩見委員、松本委員、田口委員は賛成であることを報告する。 〈質疑等無し〉</p>
<p>斎藤会長</p>	<p>議事第2号野田市公共下水道事業受益者負担金報奨金制度の見直しについては、第1回及び第2回審議会において審議し、委員の了解が得られていることから、その内容で答申したいが、それで良いか問う。 岩岡委員、岩見委員、松本委員、田口委員は賛成であることを報告する。 〈異議無し〉</p>
<p>斎藤会長</p>	<p>答申書作成のため、午後3時20分まで休憩することを伝える。答申書の文面は会長に一任してほしいことを伝える。 〈休憩〉</p>
<p>斎藤会長</p>	<p>答申を行うことを告げる。 〈答申書を読み上げ、市長へ答申する。〉</p>
<p>市長</p>	<p>市長挨拶 委員には、8月20日に諮問を行ってから、審議、</p>

斎藤会長	<p>検討していただいたことにお礼を申し上げます。答申を受けたので、次の作業に入る。今後も野田市政、下水道行政に指導をお願いしたい。</p> <p>審議についてお礼を述べて、午後3時23分、閉会を宣言した。</p>
------	---